

## 「結婚させるのは親の役目よ」と強いメッセージ を頂いた参加者の皆さん 【婚活で講演会】



1月16日に福祉保健委員会主催による恒例の新春講演会が開催された。この頃各自治協や社協が婚活の様々な取り組みを始めている。ここ若穂では福祉保健委員会が民間結婚センターの若井順子氏を講師に、親として息子や娘にどうしたら結婚(御縁)に結びつけられるのか?その極意は何か?など真剣なまなざしで講義を受けた。先生の一言「そんな我が子と本気で会話しましたか?親の姿勢がひよつとしたら強力なひと押しになるかも」。今年こそは良縁に出会うかも知れないわ…。そんな期待のこもったお話でした。(担当:青木)

## 明日の若穂に向けて2つの期成同盟会を発足へ 1月18日に設立準備会を開催

### 『若穂スマートインターチェンジ建設期成同盟会』

地域活性化の起爆剤として上信越自動車道と県道長野菅平線(～落合橋～川田～保科～菅平)の交差付近に建設するよう市に要望してきましたが、昨年7月に自治協が市長要望したところ「来年度の国の相談会に向けて基本計画の策定作業を進めている」と前向きな回答をえることができました。そこで、早期建設に向けた活動を展開するとともに、地域の理解を深め、事業実施への受け皿と協力体制づくりをおこなうため期成同盟会を発足させるものです。

### 『若穂地区千曲川堤防改修促進期成同盟会』

国は平成26年に今後30年間にわたる信濃川水系河川整備計画を示しましたが、若穂地区では、現在、暫定堤防となっている綿内地先1.0km区間と牛島地先の0.8km区間の完成堤防化・浸透対策と、牛島地先1.0km区間の河道掘削などの整備が予定されています。そこで、河川整備促進を図るための要望活動を展開するとともに、地域の理解を深め、事業実施への受け皿と協力体制づくりをおこなうため期成同盟会を発足させるものです。

いずれも設立総会は2月18日に予定しています。関係者の皆様、よろしくお願ひします。

## 市・「大豆島保科温泉線」のダイヤ・料金(案)を説明

＝ 問題も残るが今後の見直しも含めて大筋で了承 ＝



自治協は1月20日、拡大理事会(理事会+保科温泉線対策PJ)を開催し、4月1日から新たに運行される「大豆島保科温泉線」のダイヤや料金に関して市・長電バスから説明を受けた。

長野駅行について「善光寺口着となるため到着が現在より遅れるので、通勤通学帯の温泉発6:45を早められないか」「午後の最終便が温泉発16:15となっているが回送便利用で大豆島東団地まで増便できないか」など要望したが、「運転手確保や労働条件の面からこれがギリギリ。難しい」という回答。料金は700円を上限としている。若穂としては問題も残るが、2月の地域公共交通会議で決定される見通し。時刻表や料金表については別途、資料を配布する予定。

## 《「大豆島保科温泉線」の概要》

- 路線名は「大豆島保科温泉線」
- 長電バスとアルピコ交通の共同運行(両社のバスが分担して走ります)
- 便数は  
【平日】  
長野駅(BT)行 7便(1便減)  
保科温泉行 7便(2便減)  
【土休日】  
長野駅(BT)行 5便(現行通り)  
保科温泉行 5便(現行通り)
- ルートは「保科温泉～大豆島東団地～日詰～市役所～長野駅善光寺口～BT」
- バス停留所は現行通り
- 料金は700円を上限
- 平成28年4月1日実施



《続》平成27年度 人権同和教育標語作品  
～ 今回は若穂中学校のみなさんです ～

《 1年生 》

- ◆ 「いじめの声 無くなり去れば 平和の地」 (1組・藤川結羽さん)
- ◆ 「助け合い 一步近づく 絆の輪」 (1組・牧野愛紗さん)
- ◆ 「いじめなく 皆 仲良く」 (2組・太田真由香さん)
- ◆ 「明るく 楽しい 生活を送ろう」 (2組・太田真由香さん)
- ◆ 「笑顔だけ なみだ無くそう 若穂中」 (3組・楢本昌平さん)
- ◆ 「いじめなく 笑顔の花を 咲かせよう」 (3組・大峽雄輝さん)
- ◆ 「考えよう やって良いこと 悪いこと」 (4組・荒井優斗さん)
- ◆ 「あいさつは 相手からより 自分から」 (4組・北島光琉さん)
- ◆ 「Smile ～みんなで広めよう全校に笑顔を～」 (5組・駒村茉伊さん)
- ◆ 「涙なし 笑顔がたくさん あふれてる」 (5組・田村さやかさん)

《 2年生 》

- ◇ 「増やそうよ イジメと差別 無い学校」 (1組・東山直斗さん)
- ◇ 「一人それは違う まわりを見れば みんないる」 (1組・村上啓汰さん)
- ◇ 「人いじめ やって得する 事はない」 (2組・入江幸太郎さん)
- ◇ 「悩まずに 心を開いて 相談しよう」 (2組・西澤知里さん)
- ◇ 「いけないことは じぶんからなくそう めげずに最後まで」 (3組・駒村柁人さん)
- ◇ 「その言葉 その行動 相手の事を思ってる？」 (3組・大山泰生さん)
- ◇ 「聞かせてよ 君の心の叫び声」 (4組・黒岩千里さん)
- ◇ 「減らすイジメ 増やす笑顔」 (4組・中澤莉奈さん)

《 3年生 》

- ◆ 「大丈夫？」 その一言で 救われる」 (1組・丸山駿太さん)
- ◆ 「やめようよ 自分が言われて いやなこと」 (1組・中島陽南子さん)
- ◆ 「友達こそ宝物」 (2組・田尻怜夏さん)
- ◆ 「みんな仲良く 楽しい毎日」 (2組・宮崎瑞季さん)
- ◆ 「ありがとう その言葉は 宝物」 (3組・駒村勇太さん)
- ◆ 「人のため 選んで使おう その言葉」 (3組・滝沢翔太さん)
- ◆ 「そのいじめ 相手の気持ち 考えて」 (4組・田中理央さん)
- ◆ 「やめよういじめ なくそう差別」 (4組・本井敦也さん)
- ◆ 「大丈夫」 その一言が 救いの手」 (5組・戸井田千波さん)
- ◆ 「考えて その後その人 どうなるか」 (5組・綱島涼さん)



昨年10月に開催した若穂地区の「人権を尊び差別のない明るい社会を築く市民集会」で演奏する若穂中学校吹奏楽班の皆さん。ありがとうございます！



咲いていいのか、わるいのか…。暖冬で梅の花も咲き始めましたが、まだまだ寒さはこれから？！



若穂はリンゴの産地。ふじ＋つがる→シナノスイート。つがる＋千秋→秋映。千秋＋ゴールデンデリシャス→シナノゴールド。みんな仲良く兄弟姉妹です！



「綿の花育てて郷土の歴史知る」自然や歴史を盛り込んだ綿内かるた

綿内の H26年度区長でつくる「綿内地区名所・旧跡カルタ制作委員会」(綿内剛美代表)が完成させたもので、読み札と取り札各48枚。文面は各区長さんが頭をひねり、絵は漫画家のアシスタント経験がある芦ノ町区長の白浜誠吾さんが担当。素晴らしい出来栄です。まだ在庫がありますので、ご希望の方は各区長さんか自治協事務局 ☎ 050-3583-5700)まで。1組千円です。